

令和3年3月25日発行

# サポセン和歌山

更生保護サポ一トセンタ一和歌山  
〒640-8157 和歌山市八番丁4 八番丁館3階

## 第45号

発行責任者：和歌山保護司会会長  
編集：企画調整保護司

TEL：073-460-9298  
FAX：073-425-1301  
E-mail：saposen\_w@ares.eonet.ne.jp  
H.P：http://wahokai.sakura.ne.jp/saposen/



### 新春互礼会

令和3年1月6日（水）、和歌山保護観察所へ新年の挨拶に行つて参りました。参加者は、和歌山保護司会3役の5名でした。

まず観察所の皆さんに新年の挨拶、続いて西岡所長へ挨拶、新型コロナウイルス感染拡大の為ソーシャルディスタンスをとりながら全員マスクをしての歓談でした。

昨年は、ほとんどの行事が中止あるいは簡素化された寂しい1年でした。その中で唯一の歓びは、第2期地域別定例研修会で、更生保護功労者に対する各受賞者に所長より表彰状を手渡していただき、皆さん感激されていました。

今年のお正月は外出自粛で自宅での生活、早く新型コロナウイルス感染が治まり日常の生活又、保護司活動ができる日を願うばかりですと結び観察所を後にしました。

### 社会を明るくする運動作文表彰式

第70回『社会を明るくする運動』の作文コンテスト募集は、コロナ禍のため夏休みも少なく、子どもたちを取り巻く環境も大変厳しい中での作文募集となりました。

しかし、そのような環境の中にもかかわらず県下一円の小中学校から6306点もの沢山の応募がありました。

これはひとえに各学校の先生方のご指導と、学校担当保護司をはじめ近隣保護司の皆様が各学校を訪問して、ご勧めいただいた、ご苦勞の賜と存じます。

1月6日合同庁舎大会議室に於いて作文コンテストの表彰式が寒さ厳しい中、窓を開け感染防止対策を取りながら、少人数の参加となる中で開催されました。

和歌山県推進委員会より推薦された上位入賞者の方々が中央推進委員会で法務大臣表彰等を受賞されるという快挙の中、ご家族の前で晴れの表彰式となりました。

終始緊張されていた表彰者の皆様、最後にマスクを外し、ご家族とにこやかに写真撮影をされていたのが印象的でした。

今回の学校訪問を、コロナ禍での一過性のものでなく、今後も、これまで以上に学校や地域との連携を密にし、『安全で安心できる 明るい地域社会づくり』のための更生保護活動に努力したいものです。



法務大臣表彰等の輝かしい賞を手にした受賞者の皆様



挨拶をする桂枝曾丸氏



“しそまる全開！金曜日”（和歌山放送）にて

## 部会総会

3月2日部会総会が県文にて、2会場に分かれ午前中は総務部、犯罪予防活動部、午後からは研修部、協力組織部がそれぞれ行いました。

### 総務部

令和2年度の事業報告では、コロナ禍で人権フェスタの中止により映画上映会が開催できず残念だったこと。続いて令和3年度事業計画案の協議では、映画上映会について、「地元が舞台の映画を」「引き続きクリームパンの配布を」等の意見が出されました。

次に新任保護司の確保について小西会長から、県の再犯防止計画の最重要項目に「保護司の安定的確保」がもちこまれるとの報告があり、その重要性について再確認しました。

部会長 堂坂 清



### 犯罪予防活動部

今年度は、記念すべき第70回「社会を明るくする運動」を迎えましたが、コロナ禍の為、強調月間である7月の本運動を推進する街頭広報活動やミニ集会等が開催されませんでした。

しかし、社明作文の応募は、小・中学校の協力の元、前年度よりも多く作品が寄せられ内心ほっとしました。これも皆様が学校に直接向きお願いに行っていたいたのが良かったからで、保護司と学校・地域の各団体などがつながれば、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生になると結論付けました。

また、社明グッズにマスクなどもあれば、配布する時に喜ばれるのではとの意見もありました。

部会長 海野 佳広



悪天候の中、多くの方が次々と集まり「どこでも遮蔽くん」に守られながら静かに会議を進めました。コロナ禍でできなかった事業もあり実践の感想・意見は例年に比べ少なかったです。

### 研修部

令和2年度の自主研修『三者合同研修』並びに『四支部合同研修』が、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となり、その経緯について部会長から報告がありました。

令和3年度自主研修については、令和2年度未実施の内容を踏襲し実施する方向での意見が出、決定については、役員会にゆだね総会に諮ることとなりました。

また、各支部の新型コロナウイルス感染防止対策の状況について意見交換をし、今後の参考にすることとなりました。

部会長 西本 憲夫



### 協力組織部

当日は、23名の出席をいただきました。会議は、一時間程度でスムーズに終わることができました。

各支部の協力組織部長より、協力雇用主様への表敬訪問の内容について、具体的に報告がされました。

また、部会長からの一般報告及び審議事項【令和2年度事業活動報告・令和3年度事業活動計画(案)】並びに雇用主様や就労者の負担金等々の議論が出されました。この負担金問題は、双方の立場において難しい内容でもあり議論を結論付けるのは困難な部分であり行政側に委ねることが正論かと思えます。大変意義深い議論のある会議でありました。

部会長 松本 貞夫



ありがとうございました



### 退任保護司

令和3年1月、3月付でご退任になられた保護司

氏名	地区	初年度委嘱年月日	従事年数
田村 亘繪	南支部	平成18年11月9日	14年2ヶ月
湯川 能成	東支部	平成29年3月21日	3年11ヶ月

### 第3期地域別定例研修

テーマ

「アセスメントに基づく保護観察」

- ① 「処遇の実施計画」の一部変更
- ② 保護観察経過報告（甲）の一部変更等



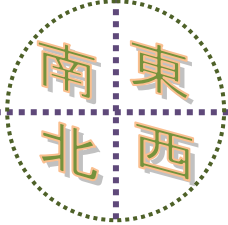
今回の研修内容は、保護観察対象者に対する実効性および効果的な処遇を実施するため、法務省はアセスメントツール『CFP』を開発・導入!! 新しい様式に基づく活動について各会場で研修が行われました。



令和3年3月5日（金）  
紀三井寺はやし



令和3年3月9日（火）  
ビッグ愛



令和3年2月22日（月）  
河北コミュニティセンター



令和3年2月16日（火）  
中央コミュニティセンター



体温チェック中

### オンライン講演会

サポートセンター和歌山で、充分な新型コロナウイルス感染症対策を取りながら、1月22日と2月9日の2回、オンライン講演会を受講しました。第1回目は宮本信也氏による「保護司のための発達障害の理解と対応」、具体例を提示しての講義は、発達障害のある人の理解や対応を考える上で大変参考になりました。2回目は和田清氏による「薬物依存」に関する知識を深めました。



保護司のための発達障害の理解と対応

犬は何匹？

白百合女子大学 副学長 宮本 信也 氏

保護司のための薬物依存症者への理解と対応 -薬物依存とアドレクションを理解しよう-

薬物依存症者に共通した特徴

1. 自己評価が低く自分に自信を持ってない
2. 人を信じられない
3. 本音を言えない
4. 見ずてられる不安が強い
5. 孤独でさみしい
6. 自分を大切にできない

「薬物依存症：治療と支援の手引き」(埼玉県立精神医療センター)

埼玉医科大学 精神科 和野 清 氏

### 新任さんいらっしゃい

11月13日サポートセンター和歌山にて新任保護司と経験をお持ちの企画調整保護司との座談会に出席しました。手指の消毒やパーテーションで仕切るなど、新型コロナウイルス感染症防止対策をして、話しやすい雰囲気の中で、自己紹介から始まりました。

対象者との関係の築き方や、これからの指導に不安を感じている時でもあり、話を聞いていただけるといった機会を持って下さり、ありがとうございました。

先輩の先生方は、やはり様々な事例を知っておられて懐が深いと改めて感じました。一瞬の事故でそれまでの生活を全て失ってしまった話から、加害者家族は被害者とも呼べるかもしれないとやりきれない思いなども聞かせていただきました。

まだまだヨチヨチ歩きもおぼつかない新人ですが、一歩ずつ犯罪のない明るい社会の為に、保護司の責務に向き合ってください。今後共々指導よろしく致します。

北支部 河島 美幸



“どこでも遮蔽くん”に守られ和やかに進行

# お知らせ



## 令和3年度 総会・第1期地域別定例研修

東支部	令和3年4月23日(金)
西支部	令和3年4月21日(水)
南支部	令和3年4月23日(金)
北支部	令和3年4月26日(月)

- ・詳細は各支部の案内等でご確認ください。
- ・所属支部の研修日に都合のつかない方は、事前に支部長に申し出て他支部の地域別研修に参加をお願いします。

## 令和3年度和歌山保護司会定例総会予告

- ・日時 5月14日(金) 15時より
- ・場所 アバローム紀の国
- ・懇親会については諸般の事情・状況により開催しない等の変更あり。

### 《保護観察経過報告書について》

「保護観察経過報告書」の書式が1月提出分より変更されています(短期保護観察は従来通り)。作成用エクセル・ワード・一太郎のCDをサポートセンターで用意しています。必要な方はお問い合わせ下さい。

サポートセンター ☎46009298

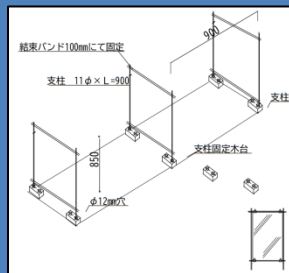
## CM

コロナ禍を乗り切ろう

# どこでも 遮蔽くん

貸し出し可

特許出願中??



あなたを守る!  
私を守る!

貸出します!

組立簡単!

大型から小型へ!  
持ち運びしやすく改良

遮蔽くんについてのお問い合わせ  
更生保護サポートセンター和歌山

## サポートセンター和歌山 俳句教室作品

錦入れや母の想ひのしつけ糸  
一の橋つがひの鴨の睡まじく  
友来たり時を氣ままに春炬燵  
春近しごとひき岩の燈かな  
冬千湯揺椅子よりの浦の景  
節分や昔鬼狩りありと孫  
露の臺天ぶらにして酒席かな  
棧俵のみ舟に難流さるる

選者 「森 幸子」

乾三千代  
大竹有美  
乙井八重子  
小西健之  
杉谷睦生  
得津壽美代  
中村咲子  
森 幸子



### 参加者募集中!

新任・OB・OGの皆さんの参加大歓迎!  
日時は、毎月第3水曜日の10時から  
更生保護関係者の方が対象です

## 編集後記

この一年はコロナ・コロナで行事やイベントが延期や中止になることが多く、残念な一年でした。

この「サポセン和歌山」も行事についての記事をレイアウトしますが、行事が中止になったらどうしようか悩まされたものでした。飲食業をはじめとするコロナ禍に被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

まだまだ安心は出来ませんが、感染者数は減ってきています。ワクチンの接種も始まり、徐々に治まっていく事でしょう。

新年度はそんな心配の無い充実した年にしたいものです。

(Y・H)

